

石川町公共施設等総合管理計画（素案）にお寄せいただいた御意見と本町の考え方

1. 意見募集の期間 平成 29 年 2 月 2 日（木）～2 月 20 日（月）
2. 意見の件数 10 件（2 名）
3. 意見の内容とそれに対する本町の考え方

No.	意見等	町の考え方
1	「旧石川小学校に公民館機能を移転する」とあるが、現在の公民館内にある図書室は近隣自治体と比べると規模が小さい。 図書館に格上げし、町民の文化向上に資するべき。	旧石川小学校を改修し利活用を図る事業へのご要望とさせていただきます。
2	石川町に限らず、地方には、「なぜ、この施設があるのか」と疑いたくなるような施設が至る所にある。国や県から言われるとおりに施設を作ってきた結果なのか、同じような使用方法の施設が複数設置されている例が見受けられる。このような施設を削減することは全く問題がない。 小中学校の統合、母畑レークサイドセンター内プールの廃止など、おそらく、計画的に施設を 9%削減することにより町民から大きな不満の声が上がることはないと思われる。今後、過疎化も進み、場合によっては、9%以上の施設の削減があっても、人口に対する施設の割合として不満が出ることはないと思われる。 一方、静かなる声なき不満の結果が、住民の転居につながり、シャッター通り、魅力がない町内となり、「地方消滅」に向かう不安と恐怖も想像される。	本町の状況を分析した上での貴重なご意見ありがとうございます。 今後の参考にさせていただきます。
3	30ページの「⑦ 総合的かつ計画的な管理を実現するための体制の構築方針」には、行政としての決意表明のような力強い構築方針を見ることができた。特に、「職員一人ひとりが、経営的視点を持って、全体の最適化を意識した公共施設マネジメントの視点を持つため、研修会等を実施します。」 という文面は、町民にとって頼もしい限りの文面である。	貴重なご意見ありがとうございます。 頂いたコメントを踏まえ、体制構築を推進してまいります。
4	マネジメント＝管理であるなら、施設・設備管理研修で十分だが、「経営的視点を持って」となると、このマネジメントに必要な人材は、管理者ではなく、中長期にわたり組織・施設を経営的な視点でマネジメントできる人材であり、そのような人材の設置、又は育成が必須と思う。	貴重なご意見ありがとうございます。 今後の参考にさせていただきます。
5	既存の公共施設（眠っている自然環境資源を含む）を活用して、産業の集積と文化の創造による石川町のブランド化（行政、市民団体、企業の協働事業）を行う。 マネジメントを行うのであれば、町役場だけに責任を転嫁するのではなく、行政、市民団体、企業が三位一体の協働事業として産業の集積を行い、多種多様な産業相互作用による経済・文化の創造を行う必要があると思われ、これによって、石川町のブランド化を進める。	貴重なご意見ありがとうございます。 今後の参考にさせていただきます。

No.	意見等	町の考え方
6	<p>自動車産業におけるアメリカ・デトロイト、メガネ産業における福井県鯖江市などのように、石川町内において雇用が創出できる産業の蓄積を30年かけて行うべき。</p> <p>また、企業のCSR活動（地域ボランティア活動を通して、より良い人材を育成し、育った人材を将来雇用することが企業の成長につながる）として企業が行う協賛・チャリティー活動）との連携も重要である。</p>	<p>貴重なご意見ありがとうございます。 今後の参考にさせていただきます。</p>
7	<p>若者が都会へと興味関心を示し田舎町を離れる理由の一つに、「美味しいものを食べたい。」「きれいな素敵な服がほしい。」「おしゃれな街に住みたい。」などがあり、何かを求めたとき「都会に出るしかないかも」との思いで田舎を離れる若者がいることは間違いないことである。このような思いを持つ若者は、人一倍エネルギーを持った方々であり、このようなエネルギーを持った若者が石川にもいるということを受け止め、30年をかけて文化・伝統、そしてモダンな町創りを行う必要がある。</p> <p>おしゃれな、モダンな町創りとは、高層マンションを建て、大手チェーン店を誘致することではなく、腕のいいシェフを育てることで、品質の高い農産物を生産できる農家が育つなど、人創りが町創りにつながる。その結果、「都会に出なくても、石川の町で十分満足がいく」と思うことで、町への誇りにつながる。</p> <p>質の高い町創りには、質の高い人材が必要。町内にある学校施設、文化施設、博物館、図書館、スポーツ施設、こども園、そして高齢者施設、産業系施設で体験をさせ、質の高い人材を育成する。石川町内にも都会に負けない素晴らしい施設はある。問題は、この施設を十分に活用し人材を育てることができる人材がいないことである。</p>	<p>貴重なご意見ありがとうございます。 今後、個別実施計画を策定していくにあたって、参考にさせていただきます。</p>

No.	意見等	町の考え方
8	<p>既存のスポーツ施設のリノベーションと効率的な活用、充実したスポーツプログラムの提供により、地域住民のQOL (Quality Of Life) の向上を図る。</p> <p>◇ 旧石川小学校 → 「文教福祉複合施設」 目的を持って集まった人たちにとっては活気ある場・施設であるが、個人と個人、団体と団体の新たなつながりを発生することがなく、誰もが参加できる公共性のあるコミュニティーとしての場になっている施設を見たことがない。</p> <p>◇ 母畑レークサイドセンター → レクリエーション施設・観光施設 B&G海洋センターとの融合により設置された施設であり、全国に点在しているが、ほとんどがプールだけとなっている場合が多く、単なる運動施設となっている場合が多くみられる。</p> <p>◇ クリスタルパーク・石川（総合運動公園） → 町民のスポーツ・レクリエーション施設の拠点として、各種イベントや町民の憩いの広場として開放。</p> <p>《上記3施設共通の意見》 ～ 健康的に活発な活動を行っている個人・団体と弱者との融合を目的とした活動と未来を担う人材が育成できる施設へ！ ～</p> <p>◎ [ソフト事業] クラブマネージャーと組織の充実 ・施設管理者ではなく、コーディネーターとしてのマネージャーの設置 ・いつでも町民を受け入れるコミュニティー組織の構築</p> <p>◎ [ハード事業] クラブハウスの町民が集える施設 ・社会福祉としてのスポーツ活動によるスポーツ日常化 【日常的なスポーツ活動の充実】… いつまでも、誰もが安心して集える施設への改築 カフェ、シャワールーム、託児室など 高齢者：陽だまりのあるテラスにて、余暇を過ごすカフェ 青年期：仕事の後、友人と汗を流しリフレッシュできる環境 子供たちを安心して預けることができる託児所など 少年期：スポーツ、自然体験、交流活動</p> <p>※ 今後、高齢者が増え、女性の社会進出により共働きの家庭が増える。高齢者、子ども達の居場所が問題視される。社会福祉の観点から、高齢者や子供たちにも目を向け、生きがいを感じ、夢を抱くことができる公共施設にする必要がある。</p>	<p>貴重なご意見ありがとうございます。 今後、個別実施計画を策定していくにあたって、参考にさせていただきます。</p>

No.	意見等	町の考え方
9	<p>どの公共施設も少ない予算の中で運営されてきたこともあり、「もったいないからシャワールームを使用しないでいたら、ボイラーが錆び付いて使用できなくなった。」という話はよく耳にする話である。本来の目的である「公共施設を活用してのより良い人材の育成」に立ち返る必要がある。そのため予算の確保策として、受益者負担として使用料金を明確にすることのほか、地域からの協賛金を受け付けるなどの方策もある。公共施設に企業のロゴを掲載するなど、CSRの受け口として活用するなど必要である。</p>	<p>貴重なご意見ありがとうございます。 民間活力を生かした公共施設マネジメントは本町においても進めてまいります。</p>
10	<p>流れゆく時代の変化に沿った条例等の改正が必要である。 公共施設の使用上の規制の変更など、公益が上がる方向への改正が必要である。</p>	<p>貴重なご意見ありがとうございます。 公共施設マネジメントを通して、条例等に改正の必要がある場合には、適切に改正などの対応をしてまいります。</p>